ピーアーク コーポレートブック

Fun for Life

特集

Fun for Lifeでもっと楽しく!

Fun make. Life is for Fun～楽しく生きるエッセンス講座～

ピーくん財団代表理事 野中 ともよ 氏 × 取締役社長 庄司 眞

vol. 16

Fun for Lifeで もっと 楽しく！

～ワタシの未来特技 2017～

2017年の抱負として、お客様に楽しんでいただくための“未来特技”を全員が宣言しました。

Top Message

Fun for Lifeのチカラで、お客様を、地域をもっと楽しく

2020年東京オリンピックを2年先に控え、〝観光立国ニッポン〟の関連法規となるIR推進法の成立に関して様々な動きがありました。パチンコ業界はというと、直近の市場規模は23兆2290億円（前年対比94・8％）となり、参加人口は1070万人（前年対比94・0％）と縮小傾向となりました。

このような環境の中、業界はマスコミ報道にも取り上げられた、高射幸性の遊技機の撤去を計画通りに完了させる一方で、大当たり確率が1／40程度で、気軽に楽しめる遊技機「ちょいパチ」を積極的に導入するなど、お客様の期待価値創造に取り組んでまいりました。

さて、当社グループは、4月より新しい体制で中期経営計画「Social Good Company ピーアーク」をスタートしました。

この方針のもとリニューアルした、「ピーアークピーくんクラブ（千葉県佐倉市）」には、「コミュニティクラブ」を開設しました。おかげさまで、グループで運営する3つの施設利用の登録者様は600名を超えました。このように、2016年はパチンコ営業のみならず、地域のお祭りやNPOの皆様と「地域（まち）」をワクワクさせる活動に取り組み、同じ汗と感動を分かち合い、たくさんの「いいね！」を頂くことができました。今号では、私たちや地域の皆様が「Fun for Life」を実践している様子をたくさんのレポートとともにご紹介いたしております。

いよいよ2017年となりますが、引き続き当社グループはステークホルダーの皆様から、たくさんの「いいね！」を頂けるように努めるとともに、皆様と共に飛躍の一年にしていきたいと思います。

ピーアークホールディングス株式会社
代表取締役会長　庄司正英

稲毛区地域振興課 地域づくり支援室 原田様に聞きました！

Q1.「稲毛区地域振興課地域づくり支援室」について教えてください。

▼▼▼

A1. 普段は町内自治会活動の支援をメインに、補助金などを出す審査をしたり、地域が活性化するための仕事をしています。また、千葉大学をはじめとする大学との連携なども行っています。今回のハナサカスボランティアは、「稲毛区役所に訪れる地域の方々を気持ちよくお迎えするため、区役所を花でいっぱいにしたい」という想いから、協力してくださるボランティアの募集を行いました。

稲毛区
ハナサカスPJ
稲毛区役所の玄関をお花で彩るボランティアに参加しています

Q2. ピーアークはプロジェクト発足時から参加しています。

▼▼▼

A2. 最初は、企業がボランティアに参加するということは考えておらず、会社のアピールが目的じゃないかという心配がありました。しかし、一緒に活動させていただく中で、純粋に地域のために参加してくれているのが伝わってきました。活動を通して、区役所に来られる地域の方からも「素敵になったね。」という声を多くいただき、職員の中にも「何か手伝えることある？」と関心を持ってくれる方が増えましたね。いつも複数名で参加してくださるピーアークさんがいてくれて本当に助かっています。

もっと楽しく！

ー」でありたいと願っています。
想いは一層強くなり、Fun for Life の想いはどんどん広がっています。

YYC（読売よさこいクラブ） 部長 前田様・中塚様に聞きました！

Q1.「読売よさこいクラブ」について教えてください。

▼▼▼

A1. 読売理工医療福祉専門学校 介護福祉学科の１年・２年の学生が集まって YYC（読売よさこいクラブ）として活動しています。活動内容は学校行事で踊りを披露したり、施設でも踊りを披露しています。

Q2. 今年の慶仲祭では一緒に演舞させていただきありがとうございました！

▼▼▼

A2. ピーアークの方の印象としては、練習後などに自主練をしている姿が印象的でした。私たちにとってもお祭りを成功させるという士気を鼓舞するきっかけになったと思います。私たちが考えた踊りに対して「もっとこうしたほうが良い。」「練習はこうしたほうが良い。」などのアドバイスをしてくれて、踊りに幅ができました。本番までの少ししかない時間の中で、少しでも踊りを良くしようという気持ちが伝わり、やる気が出てきました。本番が成功し、ピーアークさんと喜べてとても嬉しかったです。

三田
読売よさこいクラブ
よさこい演舞で慶仲祭を共に盛り上げました

私たちの地域（まち）を、

～地域と一緒に Fun for Life ～

私たちは、地域社会と共に楽しい時間を過ごす「遊びのパートナー」
「Social Good Company ピーアーク」がスタートしてから、その想

1 上新城町内会

町内会の様々な行事に参加しています

上新城町内会の皆様に聞きました！

Q1.「上新城町内会」について教えてください。

▼▼▼

A1. 武蔵新城駅前の商店が集まった自治会です。年間を通じて自治会が運営するお祭りなど催事の開催や、防災訓練などを定期的に行っています。

Q2. ピーアークについての印象はいかがですか？

▼▼▼

A2. パチンコをやらないので、パチンコ屋さんには少し怖い印象がありました。でもピーアークの方々が町の掃除をしてくれたり、納涼会などに参加してくれたりと、明るくて楽しい人たちなんだという印象に変わりました。町内会も年配の役員が増えてきているので、若い人たちに参加してもらえると活気が出て助かっています。今後ともよろしくお願いいたします。

2 フェリス八幡

表彰式でピーくんがプレゼンターを務めました

フェリス八幡職員　村田様に聞きました！

Q1.「フェリス八幡」について教えてください。

▼▼▼

A1. 草加福祉会という社会福祉法人に属している、地域密着型の特別養護老人ホームです。入居者様の多くは地元草加市の方々で、地域の保育園などとの交流もある地域に根差した施設です。法人の理念であります「自らが受けたいと思う医療と福祉の創造」のもと、日々ご利用者様に寄り添うケアを目指して努力いたしております。

Q2. 先日はピーくんもお邪魔させていただきありがとうございました！

▼▼▼

A2. 皆様にお会いするまでは、いわゆるパチンコ屋さんというイメージが強くありましたが、一緒に参加してくれたマスコットキャラクターのピーくんのおかげで、私も入居者様もイメージががらりと変わったと思います。敬老の日の「長生きしてくれてありがとう表彰式」も、かわいいピーくんと、元気なスタッフの皆様のおかげで、入居者様もいつも以上にとても満足されていたように思います。これからもよろしくお願いいたします。

コンテスト形式で競いながら楽しさ追求

東京エリア：トイレコンクール

お手洗いの環境改善をコンクール形式で取り組みました。お客様を楽しませたいという想いと創意工夫が感じられるものばかりです。

千葉エリア：縁側化コンテスト

エリア内の結束を深めつつ、お客様に涼と癒しを感じていただく企画として実施。各店、予想以上に本格的な縁側ができあがりました。

エリアごとの合同企画として、様々な企画をコンテスト形式で楽しく競いながらブラッシュアップ。お客様満足企画は、お客様に一番近いアルバイトさんのコミュニケーション力が光ります。

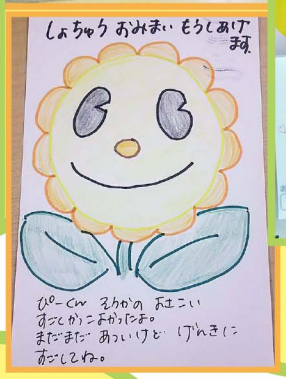
っと楽しく！

るお客様も、みんながもっと楽しくなれるように。
を目指します。

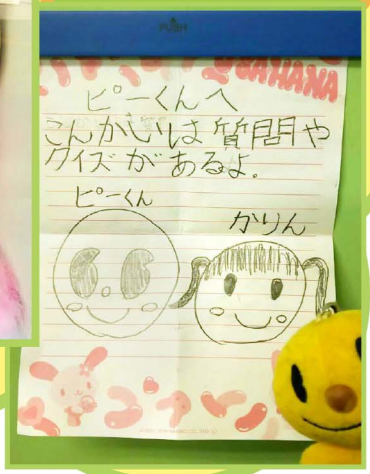
地域のイベント、季節の風物詩を私たちのチカラでもっと楽しいものにしたい。長年築いてきた地域との関係がまた一段と開花し、様々な活動を各所で行っています。

町の風物詩をもっと楽しく

ピーくんと ファンとのリレーション



ピーくんぬいぐるみに着せたい衣装を募集し、頂いた絵を再現したピーくんが並ぶピーくん着せ替えギャラリー。「自分の絵が本物になった！」と喜ぶ子どもたちの笑顔が印象的です。ピーくんは今や、ファンレターが届くほどの人気者です！



お仕事の 疲れを癒すワゴン

プラスワンの気遣いが嬉しいワゴンサービス。曜日や時間帯に合わせたサービスを実施！

お客様を もっ

パチンコが好きなお客様も、一緒に地域を楽しくしようと奮闘す
「ピーアークがあって良かった」そう言っていただける町の存在

Social Good Company ピーアーク初年度の 2016 年は、お客様・地域からのいいね！のために奔走し、絆の財産が増えた 1 年でした。この手ごたえを活かし、2017 年はさらに一歩上の楽しさで世の中を楽しくする Fun for Life を追求していきます。

景品選びの最後の最後まで楽しんでいただいてこそが、パチンコの醍醐味。懐かしさを感じられたり、迷う楽しみを演出したり。コミュニケーションの機会も増える、楽しい景品コーナーが増えています。

景品選びだって、もっと楽しく

地域を楽しく Fun for Life

ピーくんmatch開催！

ピーアークは、サッカーチーム TOKYO23FC の
オフィシャルパートナー。
2016年9月10日（土）、ピーくん match2016 が
江戸川区陸上競技場で開催されました。

夏の暑さ残る9月10日（土）、TOKYO23FCの本拠地である江戸川区陸上競技場で「ピーくんmatch」と銘打った一戦が行われました。
TOKYO23FCは、東京23区に根差し、「都民の、都民による、都民のための地域密着型フットボールクラブ」を目指しています。サッカーというスポーツがもつあらゆる可能性にチャレンジし、東京23区という地域社会に貢献するというビジョンに賛同し、ピーアークグループはオフィシャルパートナーとしてTOKYO23FCを応援しています。

ピーくんmatchは、リーグ戦残り3試合で首位に立っていたチームにとって、上位リーグJFL（日本フットボールリーグ）昇格権をかける非常に重要な一戦となりました。我らがピーくん応援団は、チームの応援はもちろん、来場者に楽しんでいただくため、ピーくんブースを出展したり、ハーフタイムでピーくんがチアリーディングを披露したりと大奮闘。あちこちから「ピーくん！」「ピーくん！」と、選手たちに負けない人気ぶりでした。

気になる試合結果は、4対0とTOKYO23FCの勝利！その後の試合も白星を重ね、関東サッカーリーグ1部のリーグ優勝を果たしました。地域に根差し、地域と共に成長するFun for LifeなTOKYO23FCの活躍にご期待ください！

Topics! ピーくん大人気！ピーくんブースでは楽しくエコ！

応援隊長のピーくんは、特にちびっこたちに大人気！選手たちに引けを取らない人気ぶりで、ピーくんのいるところには常に人だかりが。ピーくんブースでは、事前にエコキャップの回収を呼びかけ、エコキャップシューターで来場者とふれあいました。エコキャップの売却益は、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動に寄付されます。
漫画GIANT KILLINGキャラクター「パッカくん」、中央大学マスコットキャラクター「ハクもん」との豪華3ショットも。

Topics! ハーフタイムや試合前にもワクワク♪

ピーくんmatch当日は、TOKYO23FC選手がサッカーの楽しさを教えてくれる「キッズフェスタ」や、アイドルのライブ、チアリーディングで楽しむハーフタイムショーが行われました。ピーアークCMのテーマに合わせてみんなで踊るシーンではピーくんもノリノリ♪Fun for Lifeな1日になりました。

TOKYO23FC（東京23フットボールクラブ）

「東京23区にサッカーチームを」という想いから、2003年東京23サッカークラブとして創設。2010年東京23フットボールクラブへ改称し、高い人間力を備えた社会人による「世界に通用するフットボールクラブ」を目指し、活動を行っている。2016年関東サッカーリーグ1部優勝。

Fun make.

Life is for Fun

～楽しく生きるエッセンス講座～

ピーくん財団代表理事

野中ともよ 氏 × 庄司 眞

ピーアークホールディングス株式会社
取締役社長

庄：今回は、２０１６年３月に設立された一般財団法人「ピーくん財団」代表理事の野中ともよさんをお招きし、財団の活動方針などいろいろなお話をお伺いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

野：こちらこそ、よろしくお願いいたします。私も新社長が新しい企業文化をどう創ろうとなさっているのか、お聞きしたいと思っていました。社長に就任されて８か月たちましたが、いかがですか？

庄：２０２０年に向けた長期ビジョン「ブランドビジョン２０２０」の総仕上げとなる最後の中期経営計画が４月より始動し、このタイミングで取締役社長に就任いたしました。重責ですが、私のミッションは単にお客様を増やすことだけではなく、より多くのピーアークファンを増やしていくことです。前社長から受け継ぐべきものはきちんと受け継ぎ、変えるべきものは勇気をもって変えていこうと考えています。さて、今期スタートしました中期経営計画のタイトルは「Ｓｏｃｉａｌ Ｇｏｏｄ Ｃｏｍｐａｎｙ ピーアーク」。これは様々な事業活動を通じて地域からの共感を生み、社会から期待され続ける存在になることを目指しています。と同時に、エンターテインメント企業として「ピーアークが世の中を楽しくすること」にもチャレンジしていきたいと思っています。

野：いいですね。これからは「Ｆｕｎ ｆｏｒ Ｌｉｆｅ」をもう一歩すすめて「Ｌｉｆ

笑顔が繋がる取り組みや、Fun（楽しい）の力でみんなが笑顔になる社会のために、頑張っている人々や活動を応援してくれる。今回は、ピーくん財団の代表理事野中ともよさんから、「楽しく生きる。」そのためのエッセンスについてたくさんのお話を伺いました。

ピーくん財団は地域社会の活性化、社会福祉、教育文化等に関する事業、地域社会の発展及び地域住民の満足度向上と豊かな生活の実現に寄与することを目的として設立されました。
代表理事　野中ともよ
理事　庄司正英・澤田秀雄・南部靖之
所在地　東京都中央区銀座 6-13-16 銀座ウォールビル 11 階

ｅｉｓ ｆｏｒ Ｆｕｎ」『楽しくなければ人生じゃない』と。戦後から抜け出したばかりの高度経済成長期にはそんな考え方はできなかったですもの。当時は一生懸命働いて、お父さんが2泊3日の休暇をやっと取れるくらい。どの家庭も家族旅行は贅沢でした。でも、「人生は1回きり。楽しまないと。」とようやく社会も捉えられるようになってきた。もちろん企業の運営だって楽しい形の方がいいはず。なら会社のために社員を雇うのではなくて、社員のためになる会社を創っていきたいと経営が考えれば、きっと素敵な仲間が集まるでしょ。

庄：そうですね。これまでは「ピーアーク＝パチンコホール」、店舗に遊びに来るファンの皆様から支持を頂いてまいりました。現在もパチンコは「地域（まち）の楽しい」の一軸であるけれど、町の中でたくさんの方々と接することで、ビジネスとは違う領域でも地域と繋がることができることに気付き始めたんです。この活動をこれからドンドン大きくしていこうと考えています。

野：社長がそのことを理解しているということは、社員の方々も感じているでしょうね。役職をはるかに超えたコミュニケーションが取れていることがすごいですね。今の社会では、組織のために個人が働くのが当たり前な雰囲気があるでしょ？でも本来、社会そのものが「個人が活き活きとするための組織」になっているべきですもの。

庄：その通りですね。「Ｆｕｎ ｆｏｒ Ｌｉ

ｆｅ」という考え方は、「お客様を楽しく、地域（まち）を楽しく、仲間と楽しく」の3つの「Ｆｕｎ（楽しい）」を軸としています。この3つを大きくしていくことによって人生がより楽しくなる。社員みんなが楽しんで仕事と向き合うことで、地域との信頼に繋がりますし、その結果お客様にも喜んでいただける。この循環を大きな輪にしていくことがとても大切です。今、社員はとても活き活きと輝いています。これはオープンでフラットな組織にし、情報共有を加速させたことで、地域の方々と顔の見える営業ができ、信頼関係が日々積み上がっていることを実感できているからだと考えます。

野： いいですね。それを社長が半年の間に体感している。これは素晴らしいことですよね。逆に、これはちょっとキツイぞ、と思うことはありましたか？

庄： 店舗がある地域の方々には少しずつご理解いただいていますが、それ以外の方々のパチンコ業界に対するイメージは、まだまだ高い壁を感じてしまうのが正直なところです。それでも地域の方々から、「パチンコ屋さん」ではなく、「ピーアークさん」と呼んでいただけることは、何物にも代えがたい応援メッセージで、とても大きな勇気を頂いています。創業当初から続く、地域へのお役立ち精神という考え方が社員全員に浸透しているからだと思います。これはきちんと受け継ぐべきピーアーク文化です。

財団設立のきっかけとビジョン

野：それは大きいですね。そのあたりの大きなエネルギーを私自身もすごく感じたので、ピーくん財団の設立はちゃんとした社会的意義があって、チャレンジングだけどとてもやりがいのあるお仕事だと考えてお引き受けさせていただきました。パチンコは戦後何もモノがなく、食べていくだけで精いっぱいだったときの日本の社会背景の中で多くの人々の心を受け止めてくれていた。その中には反発や誤解、いろいろなトラブルがあったりしたことでしょう。でもこれに真剣に向き合って、新しい時代を開きたいんだという前社長の活動を、警視庁の委員をしていた頃ですから随分以前から存じ上げていました。社会的な課題をいち早く受け止めて、果敢にチャレンジするピーアークの経営観はとても素晴らしいわ。そうそう、2011年の震災直後、宮城の東松島に社長も長靴履いてピーくんとかけつけてくださった。あのときは本当に嬉しかったですよ。黄色いピーくんの大きな瞳で子どもたちがどれだけ元気になったか。

庄：ピーくんを初めて見た子どもたちが「かわいい！」って言って楽しんでくれて。あれは本当に嬉しかったですね。この体験がピーくん財団を作るきっかけなんです。あの出会いのおかげで、お客様と直接顔を合わせた繋がりがとても大事だし、繋がりが日常を満たしてくれる素晴らしさを実感することができました。それにピーくんは本当にすごいパワーをもっていて、「楽しい」象徴としての可能性を大いに感じました。

野：あのときの子供たちの笑顔とそれを見守るお母さんたちの安心した横顔に、焚火の紅が差したのを思い出します。あの光景は忘れられないですよね。テント張りから何からお手伝いいただきましたね。輪投げも、みんな並んで、子どもたちも楽しそうでした（笑）。

庄：実はすごく不安だったんですよ。今の子どもたちはデジタルな遊びに慣れているじゃないですか。今さら輪投げというアナログな遊びを楽しんでくれるのかどうか。でもやってみたらすごく楽しんでくれるんですよね。やっぱり楽しいという感情は、人間にとって純粋な欲求であるし、なにより必要なことなんだなって痛感しました。

野：私たちの時代は道具がなくても作っていましたからね。シロツメクサでかんむりとか、葉っぱで笛を作ったり（笑）。人間の本来もっているFun「楽しい」ことを見つけたい、作りたい、味わいたいという本能みたいなものを、どのようにして、場や機会として創っていくか、というのもこの財団の役目でもありますよね。それこそ理事をやってくださっている庄司会長をはじめ、パソナグループの南部さんやエイチ・アイ・エスの澤田さんからもいろいろなアイデアを頂けると思うし。皆さん新しいものにチャレンジしていく、やりがいと希望に燃えるという点では、右に出る方はいないから（笑）。

人間の本来もっているFun、「楽しい」というものを、どういうふうに場として提供するかも財団の役目ですね。（野中氏）

お客様との「人」としての繋がりが大事。繋がりがあるから日常的な毎日が満たされる。（庄司）

「らく」と「たのしい」の違い

野：ワークライフバランスがよくテーマに登りますが、随分昔になりますが、厚生労働省の委員会で「お国はまだ、働くということを人生の目的と捉え、それ以外の余った暇としての余暇をライフと称して制度設計しようとする。ワークとライフで、ワークが先に来ている。でもライフという、それぞれの個人が生きていく、その人生が先でなければおかしいでしょう？」と発言したのを覚えています。先日イタリアをまわってきたのですが、とにかく、生きるということを出会った方々のほとんどが心から楽しんでいる。働くにしても、楽しく働く。いのちの本懐に忠実というのか（笑）。いい女といい男と、美味しいワインと安全で美味しいママンの食事が何より大事！ラテンの血ですね。これからの日本にとっても大事なポイントですね。

庄：そうですよね。Fun for Lifeがこれからどう変わるのか、まさにその話を今日、野中さんからお聞きしたかったんですよ。

野：任せてください！（笑）。「楽」っていう字があるでしょ。「らく」と読む。例えば温泉に入って「ふぅ～」って。これが「らく」。でも、「たのしい」と読むためにはエネルギーが必要なんですよね。人に何かやってもらって、それに乗っかるのは「らく」。だけど、ある時期を過ぎると楽しくなくなる。それは自分がエネルギーを使ってないから。「らく」と「たのしい」の違いをまず知ること。それがわかってくると、それを支えるためには、命が元気でなくちゃいけないことに気付く。まず、そこに気付くことがFun for Lifeのスタートラインにあると思うんです。生きているのではなくて、私たちは、生かされている存在でしかない。水、空気、食べるもの、エネルギー。これがなければ死んでしまう。これに気付くと私たち、すべてに感謝ですよね。生かされてい

やれることは山ほどある。ビジネスとしてサステナブルに回る仕掛けをいかに喜んでいただきビジネスにするかも大事。（野中氏）

ることに気付いて、自分でもはた（端）を楽にしてあげられることができる。「働く」って、誰かのらくを作ってあげる自分になれるんだって思った途端にエネルギーが出るんですよ。「はた（端）を楽にする」と言うこと。それが「働く（端らく）」の本質。何にもしなくていい「らく」じゃなくて、社員や地域（まち）の方々のエネルギーを出せるプラットホームを作る。それが私はピーアークのFun for Lifeだと思うの。

庄：方向感として、すごく共感します。私は将来、地域の価値創造にチャレンジしたいと思っています。一般的に地域の価値というのは、利便性という住みやすさを示すインフラを指しますよね。例えば近くに買物をするためのコンビニやスーパーがあったり、公園、役所、病院や学校のように生活をサポートするサービスがあったり。いろいろな施設が充実し、受けられるサービスが多様なほど、その地域の価値は経済的に上がります。でも人が地域に住んでいて幸せや満足感を得るタイミングは、決してそれだけではないはずです。その地域にどんな人が住んでいるのか、どんな人と繋がるか、そしてどんな人と一緒に過ごすか。毎日を安心して充実した時間にするためには、「人と人が繋がるリアルなコミュニティ」が必要ですし、これからの社会ではより強く求められていくはずです。私たちは、こうしたコミュニティ形成の中心軸のひとつになりたいと考えています。そのためには

人と人が繋がるリアルなコミュニティが求められている。ピーアークがその中心軸のひとつになりたい。（庄司）

私たちにはパチンコ事業以外にも目を向けるべきことがたくさんあって、今まさにそのトライアルを始めたところです。シェアルームもその一つ。これは地域の方々へ無料でご利用可能なスペースを開放し、その地域発のリアルなコミュニティを生み出していく場となっています。個人同士が繋がることで1つのコミュニティが生まれ、コミュニティ同士が繋がることでより大きな輪となり、地域全体が繋がる。その結果、より大きな「Fun for Life」に繋がっていければいいなと思っています。

野：素晴らしいですね。ピーアークにはピーくんがいる。私はゆるキャラだとは全然思っていなくて、人と人の間にピーくんが入るとみんなが幸せになる、そんな存在かな。財団のミッションの一つになるんじゃないかと密かに思っているんですけれど。※エデュテーメントのエデュケーションの部分で子どもたちの目線になりながら、ママさんたちと一緒になっていろいろなソフトウェアを作っていけると思うんです。例えば新米ママさんの栄養相談プログラムとか。ピーくんスクールが開校できるでしょう？65歳以上が1／3以上の社会がすぐ来ますから、健康を語れるドクターにもなれるし、パチンコ台と向き合い学べるゲームなんかも考案してあげることができるかも。やれることが山ほど出てくる。それはしっかりビジネスとしてサステナブル（持続可能）にしっかりと回っていく仕掛けをいかに喜んでい

※エデュケーション（教育）とエンターテインメントの融合

「ピーアークがある町に住みたい」すごく目指したい言葉ですね。（庄司）

2050年、ピーアークはこうなっていたいというのを作っちゃう。ハードルは高いほどくぐりやすいんだから（笑）。（野中氏）

ただきながらするのか、ということでもあります。

庄：今のネット社会はとても便利になりましたけど、その反面まったく新しいFunに出会う機会がすごく減ってしまっている気がします。例えば、昔なら本屋にいって「あ、こんな本があるんだ」っていう出会いがありましたけど、今はネット検索で欲しい本しか探さないですよね。ですから、新しいFunに出会うリアルな場作りというのはとても面白いんじゃないでしょうか。

野：新しい場と出会う、これは言い換えれば「新しい自分に気付く」ということでもあるわね。4月にユーカリが丘駅近くにできた「コミュニティクラブ」のように、地域の方たちが活躍の場を広げられる場所。まさに、みんなが自由に使える所を提供なさっているわけで、地域にとっても、とても嬉しい提案ですよね。みんなで体操したりヨガしたり、そういうソフトウェアをピーくん財団が提供するの。ピーくんがヨガの先生をやったりして。私、近くにピーアークが欲しくなるな（笑）。

庄：「ピーアークがある町に住みたい」。心が震えるフレーズです！

野：いいキャッチフレーズ！（笑）。

庄：実際に現場では、思いもよらないアイデアが形になっている事例がたくさん出てきているんですよ。例えばいくつか商店街が存在する地域で、地元祭の実行委員会に社員が参加したんですけれど、気がついたら複数の商店街同士のつなぎ役になっていた。「ピーアークさんがいたから、みんなで一緒にイベントができたよ」って。これまでにない繋がりが日々知らないところで生まれているんです（笑）。これもスタッフが普段から私たちをよく知ってもらいたい、お客様をもっと楽しませたいと本気になって行動しているからなんですね。そんなスタッフと一緒にやっていくことをすごく心強く思っていますし、これがピーアークの強みだと思っています。

未来から眺めてみるということ

野：これからどうするか、21世紀どうしていきたいかというのを考えるときに、思い切って、22世紀にどうありたいかあたりから見てしまう。これからのエンターテインメントが日本の中でどうなるか？労働と余暇の境目がよりファジーになっていくと思うから、その中でのリーダーとして何を考えておかなければいけないのか。言い方は大げさかもしれないけれど、遥か彼方の宇宙から俯瞰的（ふかんてき）にビジネスと、それを取り巻く環境を見ておくくらいでないと面白いチャレンジなどできないはずよね。

庄：そう思います。今インターネットを中心としたエンターテインメントが急速に増えていますよね。確かにスマートフォンは一人一台の時代になりましたし、デジタルの技術革新もすさまじく、もはや日常生活になくてはならない存在となりました。でも私たちは、その逆を目指したいと思います。つまりリアルな世界での〝なくてはならない存在〟です。人の嗜好は振り子のように、常に二極を行き交っているものだと考えます。デジタルの素晴らしさを実感しながらアナログの大切さを再認識する。このアナログの世界の価値創造をFun軸で目指すプレイヤーでありたい。現時点で〝これだ〟という完成形はありませんが、だからこそいろいろな場面で築く信頼関係がピーアークの宝であり、未来に向けた進化の源泉となっていくはずです。その過程でいろいろなビジネスチャンスも生まれてくると思いますしね。

野：大事なポイントですよね。現実の社会をリアル、ネットの社会をバーチャルと表現してきた。でもすでに、例えばアマゾンジャパン一社でのお買い物が一兆円に迫る時代です。ということは、これまでの路面でのショッピングより、バーチャルな世界のほうがリアルになってきている訳です。逆に今、リアルがとても希薄になっている。リアルのほうがむしろバーチャル化しています。例えば、隣に住んでいる人が分からなくても、ブラジルの友達と毎日挨拶している。ピーアークが地域を作ってくれているというのは、この都市化の中にリアルを作り出そうとしている訳で。これも22世紀に向けての一つのキーワードになると思いますよね。

庄：社会の中のリアルな場づくりは大事な機能ですし、私たちはその中心であり続けたいですね。

野：だってかつては新米のママがひとりで公園デビューしなきゃいけないなんて考えられなかったことでしょ？子どもが生まれたら、隣のお婆は勝手に入ってくるし（笑）。それがあるからコミュニティであり、ソーシャルだった。日本が忘れてしまったコミュニティライフを都市にも取り戻すために、Fun for Lifeって実は本当に大きなテーマだと思います。それを再構築するというのは難しく聞こえるけど、例えば「Fun for Life～2050を目指して～」とか。具体的に何かを目指す、という例をちょっと一行つけてあげる。そういう

サブタイトルをつけてあげると、どなたにもわかってもらえると思う。社員の皆さんも、社会のためにご奉仕しますではなくて、社会に加えていただける社員になれる。そんな社員がいっぱいいるピーアーク。素敵ですね。本当に良い時代に、やりがいのあるバトンを受けとられたと思いますよ。

庄：今、「ライフ・シフト－100年時代の人生戦略」という本が注目されていますが、生きるという時間軸が100年になることで、Fun for Lifeの定義が大きく変わっていくんだろうと思います。単に余った暇を楽しむだけが人生のFunじゃないんだと。働く時間、一人でいる時間、誰かと繋がる時間、そして家族と過ごす時間。全部ひっくるめてどうデザインしていくのかがFun for Lifeなんだよと。こうした私たちの人生観大変革のときに、ピーくん財団が「こんなFun for Lifeな過ごし方って素敵じゃないですか？」って提案していく。その提案を私たちピーアークが店舗を通じて一つひとつ形にしていく。そういう二人三脚な関係が理想ですね。

野：だったらすぐにでも、2050年、ピーアークはこういう会社になっていたいというビジョンを作っちゃうことね。そこからバックキャストして、今何足りない？という視座で見ると、今やるべきことが見えてくる。何もないところにフォーキャストで積み上げていくのは結構難しいですからね、こっちは好き勝手に夢の会社になりたいです、こういう会社になってしまいますって（笑）。ハードルは、高ければ高いほどくぐりやすい。

庄：会長はよく超えろって言いますが、くぐりますか（笑）。

野：そう。高ければ高いほど、どうやってくぐってやろうって考えれば、そのハードルを引きずりおろす力もついてくるし、チャレンジも楽しくないとね（笑）。

庄：つまり私たちがFun for Lifeであり続けるためには、まず私が一番楽しんでないとダメだってことですね（笑）。より多くの皆さんから「いいね！」「ピーアークがあって良かった！」と言ってもらえるSociaｌ Goodな会社を目指してオールピーアークで頑張っていきます。本日はありがとうございました。

（対談日：2016年11月11日）

Profile

野中（のなか） ともよ 氏

上智大学大学院文学研究科博士前期課程修了。79年よりNHK・テレビ東京等で多数の番組メインキャスターを務める。01年より日興フィナンシャル・インテリジェンス㈱理事長、02年よりアサヒビール㈱取締役など、企業の取締役や経営顧問を歴任。02年6月より三洋電機㈱取締役、05年6月～07年3月同社代表取締役会長。また、財政制度審議会、中央教育審議会などの政府審議委員等も兼務。07年8月NPO法人ガイア・イニシアティブを設立、理事長を務める。16年3月よりピーくん財団代表理事。

ピーくんの わくわく 迷路 de 活動日記!

いつも応援ありがとう！ぼくの活動記を楽しい迷路で
遊びながら振り返ろう！みんなゴールできるかなぁ？

スタート！

アスレチックたのし～!

株主総会のお土産として作ってもらったピーくんケーキ。いつか商品化したいな～。

ぼくのTシャツが完成っ!ピーくんショップ ON LINE で購入できるよ!

ピーくんショップ　検索

町のみんなにも協力してもらって完成した数々のキャップアート!キャップの売却益は子どもたちを病気から守るワクチンになるよ♪

ぼくと一緒に一息つけるピーくんベンチが登場!

地域のお祭りにもたくさんお呼ばれしたよ。町のみんなが笑顔になる瞬間が大好きですぅ♪

ピーくんせんべい。かわいすぎて食べられないのが悩み（笑）

地域(まち)の楽しい存在になるために…
各地で取り組んでいる Social Good 活動を
各店スタッフが紹介いたします。

できることからひとつずつ。Social Good 奮闘記

ピーくんミニカーが完成!どこかに遊びに行きたいな～(´ 艸 `)

ピーくんショップ　検　索

ピーくんバスは天ぷら油で走ってるって知ってた??

LINE スタンプ登場 !!

LINE スタンプができたぁー！右の QR コード、またはスタンプショップ「きいろいぽく」で検索してね。

ぐんまちゃんとお餅つきしたよ!

ハロウィンで仮装！似合ってるかな?

よさこいピーアーク連。11 月のふささら祭りでは「ベストハッスル賞」をもらったよ。おめでとうですぅ♪

世界キャラクターさみっと in 羽生 2016　もっとたくさんの人に好きになってもらえるように頑張るぞ!

ゴール！

ピーくんの活動は、ファンサイトやフェイスブックでチェック！

○ピーくんふぁん学園
http://www.p-kun.jp/

○ピーくん FB
https://www.facebook.com/pkunfan

○ピーくんブログ
http://ameblo.jp/p-kunblog/

FB はこちらから！

さつまいも探れました！

都市と自然環境の共生を目指し、屋上にミツバチのためのガーデンを作る「銀座ミツバチプロジェクト」に参加しています。福島県のきゅうりや、石巻のど根性ひまわりなども育てました。10 月にプロジェクトで収穫したサツマイモは銀座ブランドの焼酎になるそうです！

銀座ネオ
ミスタニ　アキ
水谷 愛季

Fun for Life を求めて

vol.16

行ってきました！

TOKYO油田2017
（株式会社ユーズ／東京都）

ガソリンや電気、車を走らせる動力はいろいろあるけど、天ぷら油で車が走るなんて知ってた?使い終わった油を精製して作るこの燃料はVDF（Vegetable Diesel Fuel）と呼ばれ、硫黄酸化物が発生しないし、黒煙も軽油の1/2以下!今まで捨てていた油で車が走るなんて驚きだし、限りある化石燃料の代替燃料として注目されているよ!コロッケパン好きのぼくとしても見過ごせないな～（笑）。今回は、町も地球も喜ぶVDFで循環型の社会を目指して活動するTOKYO油田さんに行ってきました♪

回収された天ぷら油が到着！たくさん集まったかな？

プラントが想像以上にコンパクトでびっくり！約6時間でVDFになるんだって！

インタビューのお礼に洗車をお手伝い。この車も天ぷら油で走っているんだ。

油を容器から出す作業から工程がスタート。ピーくんもお手伝い。

☺：ここは東京都墨田区。うわぁ～、さっそくたくさんの天ぷら油が集まってる！染谷さん、この油で本当に車が走るんですよね？

染谷さん（以下、染）：そうですよ！前処理・精製を経て、約6時間で軽油代替燃料VDFになります。

☺：ろ、6時間!?あっという間ですね！VDFは一般的に言うBDF（バイオディーゼル燃料）とは違うんですか？

染：基本的には一緒です。でも、今でこそ「バイオ」の意味は理解され始めているけど、私がBDFを開発した1993年は、バイオという言葉自体聞いたことのない人が多くて、なかなかわかってもらえなくて。植物由来のディーゼル燃料ならわかりやすいと思って、ベジタブルのVでVDFを商品名にしました。

☺：なぜバイオディーゼル燃料開発に着手したんですか？日本ではまだまだ知られていない存在でしたよね？

染：VDF開発は1993年でしたが、油の回収自体は祖父の時代からやっています。私は3代目で、もう70年近くやっていることになりますね。戦後、油はとても高価なもので、揚げ物に使った油を炒め物に使い、残った油カスを絞って集めた搾油も石鹸の原料などに使われていたの。でも、高度成長期に入ると、油も海外から安く買えるようになって廃食油の用途が減り、昔は売り物だった廃食油が、産業廃棄物として逆にお金を払って処分するものになっていったの。

☺：今は揚げ物で1～2回使えば捨てちゃう

春日神社の大祭では、町内会を大神輿が練り歩き、ピーアーク店頭でも商売繁盛を願って神輿を揉んでいただきます。地元の皆さんも楽しみにしている大祭をより楽しいものにすべく、前日の準備から当日の神輿担ぎまでお手伝いさせていただきました。筋肉痛は大変だったけど、町内会との絆がまた一層深まりました。

三田 久保 あかね

人も多いし、お中元やお歳暮でもらっても使い切れなくて賞味期限が切れちゃうなんて話も聞くもんね。

染：私が20代の頃はバブルまっただ中、良い大学に入って良い会社に就職するのが当たり前の時代。でも私は、自分が本当にやりたいことを探すため、アジアを旅していたの。そこで、経済成長の裏で環境が破壊されていく現状を目の当たりにして、私がやりたいことはコレだ！と確信したんです。さて何からやろうか…というときに、「あっ、家業こそ環境問題解決をビジネスにできる！」って（笑）。アメリカのミズーリ州で新品の大豆を使った燃料を作っているという新聞記事を見て、廃食油でもできないだろうか、と思ったのがVDFの原点です。

☺：廃食油を使ったバイオディーゼル燃料はVDFが世界初なんだよね。開発の苦労も多かったのでは？

染：天ぷら油を燃料に変える技術は、案外簡単なの。でも、廃食油で燃料ができるなんて誰も考えていなかったでしょうし、町工場で若い人、しかも女性が働いているなんて珍しいことでしたから、なかなか理解されなくて、それは葛藤の日々でしたね。公道を走って問題ないのか陸運局に「天ぷら油で走ったら違法ですか？」って問い合わせたら、イタズラ電話だと勘違いされて。でも、「オレンジジュースで走らせていい？」って聞いてるようなものだものね。他にも軽油税の問題とか、法律も少しずつ整備されてきて、最初の10年くらいは本当に大変だったけど、世の中の環境に対する考え方がどんどん進んでいって、やっと理解されてきたと感じています。

天ぷら油で発電した目黒川のイルミネーション

染谷社長に工場を案内してもらいました。

天ぷら油は石鹸にも生まれ変わっていたよ。

☺：先見の明があったんですね！さて、プロジェクト名にもある2017年を迎えるわけですが、TOKYO油田さんはこれからどう進化していくんでしょうか？

染：2007年、「10年後はこんな会社にする！資源循環型の社会、東京で使われる全ての天ぷら油をエコ資源にしたい！」という想いで「TOKYO油田2017プロジェクト」を立ち上げました。壁はもちろんあったけど、信念を持って言い続けていると応援してくれる人が出てきてくれるんですよ。油の回収ステーションも500か所を超えましたし、夢アワードに出場したことでピーアークさんとも出会い、ピーくんバスが天ぷら油で走ることになったでしょ。そして「TOKYO油電力」という電力事業も始めました。天ぷら油は電力にもなるんです！目黒川では地域の方から集めた食用油で発電するイルミネーションもやっています。目に見える形になると皆さんの意識も変わって、2.2kmのイルミネーションを約2か月点灯するだけの油が町の皆さんから集まったときは感動でしたね。

☺：天ぷら油で動くパチンコって美味しそう！…じゃなくて楽しそう！

染：2020年には東京オリンピックもあるので、選手村で出た油でバスを動かしたりスタジアムを点灯したりとエコなクールジャパンもやりたいですね。廃食油をリサイクルする概念が、資源豊富な諸外国にはまだまだ乏しいので、これを機に、世界にも油田を作っていくのが私の次の野望です。

☺：捨てるはずの油が、自分たちの意識ひとつで環境にも人にも優しいエネルギーになるってすごいよね。誰でもできるFun for Life。ぼくもピーくんバスを通してVDFをもっともっと広められるように頑張るね！染谷さん、今日は楽しいお話をありがとうございましたぁ♪

TOKYO油田（株式会社ユーズ）

東京都墨田区八広3-39-5　URL:http://tokyoyuden.jp/

TOKYO油田本社の中には、リサイクル・リユースショップ「WEショップすみだ」や「油田カフェ」、墨田区初の野菜工場「アグリガレージ」などが集まる油田モールがあります。マルシェやイベントも随時開催。美味しいランチを食べながら、VDFについて知るのも楽しそう！

株式会社ユーズ　染谷ゆみ社長

草加ふささらよさこい・サンバフェスティバルではお馴染み？となった「ピーアーク連」。当初は草加エリア有志の集まりでしたが、今や千葉エリアやサポートスタッフ、そして内定者も加わり、60人以上の連に成長！ピーアーク連をきっかけにピーアークを知った方、パチンコのイメージが変わったと言ってくださる方もいて、新たな繋がり・広がりを感じています。

ピーくんタウン
小村 菜摘（コムラ ナツミ）

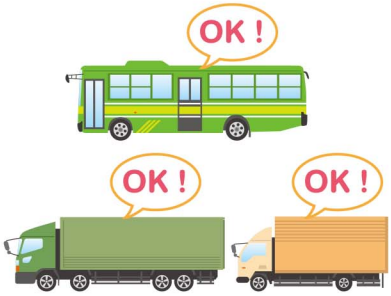
ピーくんバス 天ぷら油で運行中!!

ピーアークピーくんガーデン周辺を循環する、誰でも乗車 OK のコミュニティバス「ピーくんバス」は VDF100%で運行中です。
※運行ルートはピーくんガーデン店頭または、HP でご確認ください

気になる！Q&A

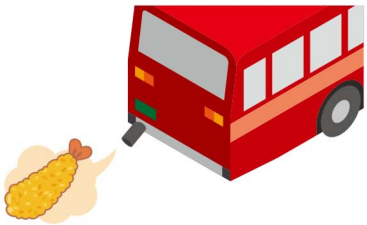
Q VDF で走る車は珍しいの？

A VDF は改造せずに全てのディーゼル車に使用 OK！でも、流通しているバイオディーゼル燃料は、法律で軽油への混和は 5%以下しか認められていません。また、燃料が車輌へ与えるダメージは検証段階でメーカー保証の対象外となるため、VDF100% で走行すること自体が先駆的な取り組みと言えます。



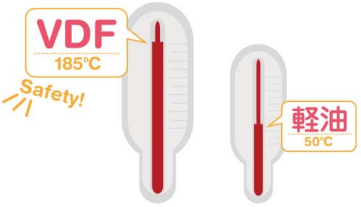
Q 天ぷらの匂いがするの？

A 実は…そうなんです！排ガスからはほのかに天ぷらの香りが！



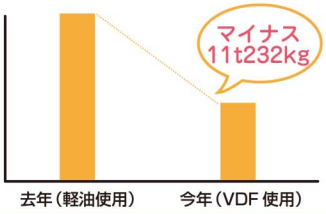
Q ちゃんと走る？？止まっちゃったりしない？

A 走行性能・燃費・価格は通常の軽油燃料と遜色ありません。引火点は軽油（50℃）より高い 185℃で安心です。



ピーくんバス　環境貢献量（予想）

CO_2 削減貢献量
11 トン 232 キロ（年間）



天ぷら油　回収してます！

ピーくんガーデンでは、天ぷら油の回収を行っています。ペットボトルなどの容器に入れ、そのまま店舗へお持ちください。皆さんのご協力のおかげで、ピーくんバスは今日も天ぷら油 100%で運行しています！

ピーくんガーデン
加藤（カトウ） 千晃（チアキ）

ピーくんの油ステーション見学 スロースタイル薬樹薬局Liko

天ぷら油の回収を行う油ステーション。その中でも先駆的な取り組みをしているスロースタイル薬樹薬局 Liko さんに行ってきましたぁ♪

：薬樹グループでは、50店舗以上で油の回収を行っているんですよね。薬局と油…一見あまり接点がないような気がしますが？

ここ薬樹薬局Ｌｉｋｏのコンセプトはスロースタイル。「人と地球に優しく」を表現するために、商品だけでなく、お客様参加型で何かできないかと考えていたときに出会ったのが天ぷら油の回収でした。「消防の問題や匂いは大丈夫なのか」と社内から不安視する声はありましたが、安全性は理解していましたし、ＶＤＦが通常の軽油より黒煙排出が少ない点などは、例えば気管支ぜんそくを患う方には非常に関心があるものだと思いました。

：お客様の反応はどうですか？

大々的な告知はしていませんが、口コミで広がっています。油を集めておくことは一見面倒なようにも思えますが、凝固剤で固めたり、逆に捨てる手間が面倒だったりするので、持ってくるだけで役に立てるのはむしろ嬉しい、と言ってくださる方がとても多いです。当社でも、ＶＤＦの循環バスが年内にデビューする予定で、目に見える形でお客様にご報告できるのが楽しみです。

：それにしてもこのお店、薬局のイメージを覆す素敵な雰囲気ですね！

私たちは、お客様と一緒にスロースタイルを模索・提案していきたいと思っています。店内の雰囲気や陳列している商品はもちろん、様々なワークショップを通して健康について考えてもらう機会を作ったり、管理栄養士による栄養講座を行ったりと、「トータルでお客様と健康になる」ことを考えています。油回収も、単なる環境貢献ではなく、町の皆さんと一緒に地球や環境について考えるきっかけのひとつだと思っています。

：店内には、こだわり抜いた商品がたくさん！見ているだけで癒される～。落ち着いた店内で、じっくりゆっくり人や地球について考えるのもなんだかオシャレ♪ぼくも、油回収を通して、町の皆さんと想いを共有できたらなと思いました。貴重なお話をありがとうございました！

スロースタイル 薬樹薬局 Liko

東京都港区麻布十番２丁目11番５号
アクシアフォレスタ麻布　１階

人と社会と地球が繋がる関係性を大切に、スロースタイルを提案する薬局。オーガニックの食品や自然素材で作られた雑貨など、人と地球に優しい商品を集めているほか、廃油やエコキャップを集めるエコステーション、様々なワークショップなどが行われている。１回のお買い物につき１本、岩手県葛巻町の森林が整備される「1 buy for 1 tree プログラム」も展開。

まとめ

ピーくんバスは、環境に優しいのはもちろん、染谷さんの「資源循環型の社会を作るんだ!」という信念、油を集めてくれる町の人と、それを支える油ステーションの想いで支えられていることが分かりました。たくさんの想いを乗せて走っているピーくんバス。ぜひ皆さんもご利用&ご協力お願いしまーす!

川口夏の風物詩「打ち水大作戦 in 川口」。視覚的にも体感的にも涼しくなれるエコな取り組みを商店街の皆さんと行いました。ピーくんはお子様に大人気！併せて地域清掃も実施、涼しくキレイになった商店街に、たくさんの笑顔が溢れていました。

川口 石川（イシカワ） 真美（マミ）

ユーカリが丘のFunスポット

コミュニティクラブ

みんなで使おう、無料レンタルルーム

2016年、ユーカリが丘にピーアーク3つめのコミュニティスペース「コミュニティクラブ」がオープンしました。
地域（まち）の“楽しい”が生まれる起点として、誰でも利用できる使い方無限大のレンタルルームです。

＼広々とした空間！／

＼楽器の練習に！／

＼料理系ワークショップにも／

＼パーティーもできちゃう！／

＼ステージ&音響設備もバッチリ！／

予約カンタン！ホームページをチェック！

コミュニティクラブ
千葉県佐倉市ユーカリが丘 3-2-1　2F

●コミュニティクラブ HP
http://www.p-ark.jp/community-club/

FBはこちらから！

●コミュニティクラブ FB
「コミュニティクラブ」で検索！

予約方法

① HP のイベントカレンダーで、空いている時間帯をチェック！
（ご利用に関してのご案内もご一読ください）
② E メールか電話で利用希望日時をお知らせください。
E メール：community-club@p-ark.com（24 時間）
電話：080-7783-9575（10：30 ～ 18：00）

ピーアークおゆみ野は「鎌取駅前花壇クラブ」の一員として、店舗前にある大きな花壇を町の皆さんと作っています。というのも、お客様と一緒に育てていた花壇を褒めていただき、「ぜひ一緒にやりませんか？」と声をかけていただいたことがきっかけです。お客様と育てた花壇で町と繋がり、たくさんの方に楽しんでいただけていることが嬉しいです！

おゆみ野
岩井（イワイ） 佑介（ユウスケ）

たくさんの声が届いているよ！

利用者さんの声

手話ダンス・ロード

上野 秀子（ウエノ ヒデコ）さん

――上野さんの活動を教えてください。

３つの地域で手話ダンスの指導員をしています。ユーカリが丘では、学童や小学校、ハンディキャップを持った方の施設や市の行事で手話ダンスを教えています。

――幅広い年齢の方が楽しんでいるそうですね。

先日の発表会では、96 歳の方も踊ったんですよ！手話ダンスをしているお年寄りはみんなとても元気。同時に、子どもたちへの指導もとても大事にしています。それは、単に手話ダンスを教えるだけではなく、様々な年齢の人や、耳や足の不自由な人もみんな一緒に手を取り合って楽しみ、笑顔と元気を交換し合うことができる、ってことを知ってほしいと思っているからです。小さなうちからいろいろな人とコミュニケーションを取っていれば、どんな人とも共に支え合って楽しむことが当たり前になりますからね。

――コミュニティクラブを知ったきっかけは？

ピーアークさんには、主人と何回か行ったことがありました。ここは、地域の会報誌で見て「あっ！」と思ってすぐ見学に行きました。他にもいろいろな場所で練習しているけど、設備も予約方法も便利で、スタッフさんがとても親切。駐車場もあって、みんなすごく喜んでいます。ダンスを練習する私たちにとって、フローリングと大きな鏡は魅力的で、無料で使わせてもらえて本当に感謝しています。

――手話ダンスは、年齢や障がい、いろいろなものを飛び越えて、みんなが楽しめるのが良いですね。

手話ダンスは、自分が楽しむのはもちろん、周りの人も巻き込んで元気や笑顔を与えたりもらったりするものだと思っています。その人ができることを精いっぱいやって楽しむ姿を見せることが、周りの人への笑顔や勇気に繋がり、手話ダンスを楽しむ仲間がもっと増えていったらいいなと思っています。

※手話ダンスとは、歌詞を手話で表現し、リズムに合わせてステップをつけて踊るダンス。耳の不自由な人と一緒に踊る楽しみを分かち合えるダンスです。

ユーカリタウンネットワーク

尾崎 戦時（オザキ センジ）さん

――尾崎さんの活動を教えてください。

ユーカリタウンネットワークは、３年前に立ちあがりました。「面白くなければ NPO じゃない！」ということで、町のため、住民のためになるなら何でもやろうよ！という団体です。現在は８つのプロジェクトがあり、コミュニティクラブでは映画鑑賞会でお世話になっています。

――使い勝手はどうですか？

ここができる前に見学に来たことがありましたが、実際に完成したら立派で、機器のセッティングが複雑なときもスタッフの方がテキパキとやってくださるのでとても助かります。下がパチンコフロアなので音が心配でしたが、実際は映画を見るにも申し分なく、みんな喜んでいます。ひとつだけ要望を言うとしたら…人気すぎて予約がなかなか取れないんですよ。

――申し訳ありません（汗）でも、それだけ、アクティブに活動される方が多い、素敵な町ですよね。

町全体が良くなって、人々が繋がりを持つ、その橋渡しをするのがタウンネットワークの役割だと思っています。自分の住んでいる町を好きになってほしいし、自慢できる町にしたいじゃないですか。ここは昔は雑木林で何もないと思われがちだけど、古き良きお寺があったり、国指定の遺跡があったりと住んでいる人でも知らないことが実はたくさんあって、そういうものを紹介し、受け継いでいくようなこともやっていきたいと思っています。

ピーアークのコミュニティスペースは全部で3つ。こちらも好評稼働中です！

ピーくん Plaza
シェア・プラザ

東京都足立区竹の塚 6-8-4
公式ホームページ
http://www.p-ark.jp/plaza/

ピーくんガーデン
コミュニティルーム

東京都足立区谷中 2-22-18
公式ホームページ
http://www.p-ark.jp/garden/

「再発見！八幡のまち」がテーマの町ぐるみイベント「回遊展 in 八幡」。今年もスタンプラリー地点として参加者とふれあうのはもちろん、エコキャップ活動を広めるためのキャップアートを行いました。ピーくんも風船も大人気で、駅前が黄色に染まり、笑顔が溢れていたのが印象的です。

本八幡
湯佐（ユサ） 優菜（ユウナ）

ワクワク ピーくんレシピ

ほっこり練り切り風ピーくん with お花飾り

材料

さつまいも餡（下記参照）／こし餡　35 g
ゆで卵の黄身　卵１個分／抹茶パウダー　適量
かぼちゃフレーク　適量／水

必要な道具

裏ごし器（又は茶こし）／木べら
フォーク／箸／抜き型（花）／三角棒（又は爪楊枝）
さらし布巾（料理用ラップでも可）

所要時間
20分
（さつまいも餡を作る時間を除く）

さつまいも餡の作り方

■材料■
さつまいも 75g　砂糖 10 ～ 20g（好みの甘さに合わせて）

①皮を剥いて輪切りにしたさつまいもを水につけ灰汁を抜く（水を取り替えながら水の色が変わらなくなるまで）
②さつまいもが柔らかくなるまで茹でたらフォークでつぶし、砂糖を加えて混ぜ、よく裏ごしする
③水で濡らして固く絞ったさらし布巾でこねてひとまとめにする

1

さつまいも餡 5g を抹茶パウダーで着色する。残りのさつまいも餡（70g）はゆで卵の黄身を裏ごししたものと混ぜ、30g×２（顔用とお花飾り用）と 10g（飾り花用）に分ける。こし餡も２つに分けて丸めておく。

2

30g のさつまいも餡を手のひらで平らにし、こし餡を包む（ピーくんの顔用とお花飾りの土台用で２つ作る）。

ピーくん

1．鼻を作る
かぼちゃフレークに水を加えペースト状にしたものを丸め、②で作った土台に乗せる。

2．目を作る
鼻の位置が決まったら、箸で先に目と口の位置を決めておく。こし餡で形を作り、三角棒で目の切り込みを入れる。

3．口を作る
こし餡を細長く伸ばして土台に乗せる。

全部を乗せたら完成！

お花飾り

1．飾り花を作る
10g のさつまいも餡を薄く伸ばし、抜き型で３つ抜く。箸の先で真ん中をへこませる。

2．葉っぱを作る
抹茶の餡で葉の形を２つ作り、爪楊枝で葉脈の模様をつける。

全部を乗せたら完成！

このレシピを教えてくれたのは…

菅原（スガワラ） 愛美（マナミ）さん
一般社団法人日本サロネーゼ協会
練り切りアート® 認定講師

学生時代に海外で生活した経験から、日本の文化を発信することに興味を持ち、「WaNaviHouse」を設立。不定期で練り切りワークショップを行う。練り切りアート® 認定講師や通訳案内士など様々な資格を取得し、将来は訪日外国人に和の魅力を体験してもらえるような活動を計画中♪

稲毛区役所の玄関をお花で彩る「イナゲ ハナサカス ボランティア」に参加しています。毎月ボランティアの皆様と一緒に、区民の皆さんを気持ちよくお出迎えする花壇を作っています。店頭のピーくんガーデンでもお客様と一緒にお花を育てていますので、いろいろ教えていただけると嬉しいです!ぜひ、一度ご覧くださいませ!

長沼（ミックラ） 西倉（ミサキ） 未沙季

Fun for Life
ありがとう小説

笑顔の押し花

私のお店には、昔からスタッフのことをとても気にかけてくださっている女性のお客様がいらっしゃいます。

このお客様はオープンしてからずっと来てくださっているお得意様で、誰よりもこの店のことをよくご存知です。お客様とお話をしていると、これまでにこの店で働いていたスタッフの名前がたくさん出てきます。

「あの子は今どこで頑張っているのかしら？」

「あの人から親切にされたことは今でも忘れられないのよ。」

お客様はまるでご家族の話をされるように、いつも笑顔で私に話してくださいます。

お客様は昔、押し花の先生をされていたそうで、かわいい押し花のしおりなどをよく見せてくださいました。どれも本当に綺麗で、お客様の人柄を表したかのような温かみのある作品でした。

しばらくお客様のご来店がなくなり、お店のスタッフもみんな気にしておりました。

「体調を崩されてしまったのではないか？」「引っ越しでもしてしまったのでは？」そんな心配な日々が続きました。

ひと月が経った頃、お客様がご来店されました。

「お姿が見えないから心配していましたよ。最近どうされていたんですか？」

と尋ねると、お客様は照れくさそうな表情で、

「いつも皆さんには良くしてもらっているから、お礼に私の作品をもらってほしくてずっと創っていたの。」

とおっしゃいました。お客様の手には大きな額縁に入れられた、大変立派な押し花の作品がありました。それは素人目にも素晴らしい出来で、お客様がどれほどの想いを込めて創られたかが一目でわかる作品でした。

「お店の人にこういうのをあげたりしちゃダメだっていうことは知っているんだけど、みんなのことを考えて創っていたからどうしても貰ってほしくて。いらなかったら捨てちゃって構わないから…、本当にいつもありがとう。」

お客様は恥ずかしそうに私に作品を手渡してくださいました。私はお客様の気持ちに大変感動し、素直に感謝の気持ちを申し伝えました。お店にご来店されている時だけでなく、帰った後も私たちのことを思い出してくださっていたことが何より嬉しかったです。

上司と相談し、お客様から頂いた作品は、スタッフが使う休憩室に飾らせていただくことにしました。小さな花の一つひとつが寄り添い作品を形創るその姿は、まるでお客様を笑顔にするために一人ひとりが支え合う私たちのようで、この作品を大好きになりました。

私たちもこの作品のように、来てくださったお客様のことを感動させられるお店にしていきたいと思います。お客様、いつもお店を好きでいてくれてありがとうございます。

今年も、お餅つきに盆踊り、ハロウィンや地域のお祭りなどたくさんのSocial Good活動を行いました。駅前にありながらもなかなか町の皆さんとの接点が取れないと悩んだこともありましたが、自分たちから行動することで町との絆がどんどん広がっていくのを感じています。

新城 小山内（オサナイ） 美穂（ミホ）

東北のいま

まもなく東日本大震災から6年。現地は今、どんな状況なのか。
現地の人々は、どのように想っているのか。
現地で働く皆さまにお話を伺いました。

岩手県大槌町
コラボ・スクール スタッフ
吉田（ヨシダ） 愛美（マナミ）さん

福島県出身。大学卒業後、東京の会社へ就職。「東北に貢献したい」という思いから1年後に地元・福島へUターン。地元の国会議員秘書を経て、2016年1月からコラボ・スクール「大槌臨学舎」スタッフとして勤務。担当は、不登校支援、経理、広報、施設管理など。担当クラス：小・中学生の算数・数学

大槌町は震災による建物の倒壊率が64.6%、被災三県で3番目に高かった町。今でもあちこちでかさ上げが行われており、道が変わった、なんてことは日常茶飯事。町中をトラックやダンプカーが走っています。復興は遅れていると言われていて、未だに3割近くの住民が仮設住宅暮らしです。今の暮らしはいつまで続くのか?という声も聞こえてきます。子ども達も、肩身の狭い暮らしを強いられています。震災から5年以上が経ちましたが、子どもたちの心のケアはこれから。私は不登校支援に関わっているのですが、不登校の児童数も増加傾向にあります。そんな中、早起きができなかった不登校の子どもが遅刻しながらも登校してきたり、わからないことをわからないと言えるようになったりする、そんな瞬間はとても嬉しく、やりがいを感じています。そして、学習支援のニーズは減るどころか増えていると感じます。町や学校、地域からも、協力を求める声が日増しに大きくなっているのです。ハード面の復興がいくら進んでも、そんな子どもたちを支え、震災に負けない子どもたちを育てていくために、継続的な支援が必要だと考えます。これからも引き続き、大槌町の子どもたちを応援いただければ幸いです。

「コラボ・スクール」とは？

震災で勉強する場所を奪われた子どもたちに、夢を諦めて欲しくないという想いから認定NPO法人カタリバが運営する放課後学校。現在、女川向学館（宮城県）、大槌臨学舎（岩手県）、ましき夢創塾（熊本県）の3校を運営。

小平市主催の「喫煙マナーアップキャンペーン」に参加しています。周辺の企業、駅職員、一般ボランティアなど約20名で環境美化推進のために喫煙マナーの呼びかけと清掃を行い、6kgを超えるゴミが集まりました。ピーアークでは地域清掃も定期的に実施しています。

小川 西村（ニシムラ） 順也（ジュンヤ）

宮城県女川町
コラボ・スクール スタッフ
井 優樹（イノ ユウキ）さん

福島県出身。北海道警察、塾講師を経て2013年2月からコラボ・スクール「女川向学館」スタッフとして勤務。担当は教務責任者　担当クラス：小6～中3数学、中3理科

女川の町は今、かさ上げが終了した場所もあり、新しい家が建ち始めています。また、新しくできた駅の周辺には子どもが集まれる場所もできました。子どもたちが前向きに勉強し点数があがったと喜んでいる姿や、志望校に合格し職員室に報告に来てくれるなど、とても嬉しい瞬間も増えてきました。

しかし、まだ仮設に住んでいる子どもの人数は全体の4割と多い状態。学校の登下校もバスであり、学校帰りに友達と遊ぶ場所や時間もありません。そんな子どもたちの居場所づくりが、今一番重要だと感じています。勉強もでき、友達と話せ、大人との関わりをもてる場所。向学館がそんな場所になればと思って活動しています。

①2016年3月の大槌町②⑤コラボ・スクール授業中の風景③授業前にスタッフと力いっぱい遊ぶ子どもたち④バスで通う子供たち⑥まだまだ多い仮設住宅

宮城県塩竈市　今野商店　店主 今野（コンノ） 武雄（タケオ）さん

震災以前、店があったのは駅から徒歩1分という町の中心でした。今この場所は再開発予定ですが、空きビルや空き地になっており、復興計画は遅れているのが現状です。私たちも別の場所に店舗を借りて営業しています。ですから町全体も活気がなく静かなんです。さらに、今問題になっているのは地球温暖化。海水の温度が高く、海苔、ワカメ等の不作、それに伴う価格の高騰が続いています。それに歯止めをかけるため当店は、CO_2 削減を目的にカーボン・オフセットという事業を行っております。今回、ピーアークさんの店舗で商品を取り扱っていただき、それを手にした方からご注文をいただくという素晴らしいご縁に恵まれました。まだまだ厳しい状況にある当店にとりましては本当に感謝の一言です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

現地から幸を仕入れ、幸を届ける「東北復幸物販」

NPOグリーンバードの活動に参加しています。メインは地域清掃活動ですが、夕方の防犯活動なども行っています。メンバーは、子どもから70代までと幅広く、職種も様々な方が集まり、普段聞けないようなお話も伺えるなど幅広い繋がりができています。

溝の口
ヒロナカ シンゴ
廣中 伸吾

はじめてのパチンコ どうでしたか!?

Thank you story of visitors from all over the globe.

What's PACHINKO?

~Pachinko is "Surprisingly Fun" for me!~

1年を通して多くの外国人観光客が集まる町、銀座。歌舞伎座のはす向かいにあるピーアーク銀座には、
パチンコを体験してみたい海外のお客様がご来店してくださいます。
皆さんはどのようにしてパチンコに興味を持ったのか、インタビューしてみました！

episode 1

● カレン・チャック様 ハワイ出身 ●

20年前にアメリカでお盆のお祭りがあったの。そのときに日本文化としてパチンコが紹介されていたのよ。
そのときから興味はあったんだけど、実際やる機会もないし遊び方もわからなかったのよね。
でも今回初めて日本に来て、築地観光に来てそのまま銀座を歩いていたら、お店の前に PACHINKO の文字があって、
しかも英語スタッフの女の子がフレンドリーに話しかけてくれて、安心してお店に入ることができたわ。
分からなかった遊び方もすごく丁寧に英語でしてくれて！ 台の種類も多くてにぎやかで、本当に楽しかったわ！

英訳

This is our first visit in Japan.Today, we went to the fish market, and we were just about to hang around Ginza.Then, we found the sign of 'Pachinko'. And it reminds us about the Pachinko exhibit at the Japanese 'Obon' festival in L.A, 20 years ago.The Pachinko exhibit was seemed exciting but that time, we had no chance to try the game. So, we have been interested to Pachinko for long time. We're very surprised that there's an English speaking staff in Pachinko parlor, and she explained about Pachinko in a way that easy to understand. It was really helpful and now we understand how Pachinko is played! So many interesting machines! We had so much fun!

episode 2

● 黄（コウ）様 中国出身 ●

今年の10月、はじめての日本旅行をしてね、東京に5日間滞在したんだ。
銀座をぶらぶらしていたら、ピーアーク銀座を見つけて、試しに中に入ってみることにした。
僕はもともとビデオゲームが大好きだったからね（笑）。中に入ったら、たくさんの遊技台があって、
おもしろそうなスロットマシンを見つけたから、それで遊んだんだ。とっても楽しかった！ はじめての体験だったよ！
次の日、今度は中国人の友達を一緒に連れて、ピーアーク銀座に行ったんだ。そうしたら、中国語を話せるスタッフが、
僕を覚えていてくれて、「また来てくれてありがとう！」って話しかけてくれたんだよ。すごく嬉しかったなあ。
ピーアーク銀座のスタッフはとっても親切。それに、禁煙だから、店内の空気もきれい！ だから、東京最終日まで
毎日通って遊んじゃったよ（笑）。ピーアーク銀座のおかげで、日本のパチンコ文化を楽しめた。ありがとう！

中国語訳

今年国庆节，我第一次去的日本旅游，并我在东京住了五天。在银座逛街的时候，我看到了 P-ARK 银座店。因为我一直很喜欢打电动，所以进去试了试。。里面游戏种类繁多，结果我选了看起来很有趣的老虎机。因为第一次，玩得非常开心。在第二天，我陪中国的朋友又去了一次 P-ARK 银座店。因为店员会说中文，当见到我时向我说了谢谢再次光顾！。她还记得我，让我非常高兴。店员非常热情。还有，因为禁烟的关系，游戏厅里面的空气也很好。因此一直在东京的最后一天，我每天都去 P-ARK 银座店玩游戏。多亏 P-ARK 银座店，让我体会到了日本游戏文化的快乐。

店舗近隣の社会福祉法人・いんば学舎さんと「ピーくんのパンを作って景品販売できたらいいですね」とお話をしていたら、実現しました、ピーくんパン＆ピーくんクッキー！お客様からは「かわいくて食べられない！」というお声もあるほど♪
お客様のお声も参考にさせていただき、今では種類も増えて、多くのお客様から『おいしい、楽しい』のお声を頂いております。

印西 宮本（ミヤモト） 幸弥（コウキヤ）

episode③

● Maria様ご夫妻 スペイン出身 ●

私たちが銀座の町を訪れたときに偶然ここのお店の前を通りかかったわ。
実は前にも違うパチンコ屋さんには入ったことがあったんだけど、やり方も分からなくて、
結局何にも遊ばずに出てきちゃった…ってことがあったの。でもやっぱり興味はあったから、
迷っていたら、店頭に立っていた女の子が話しかけてくれたの。
私たちが前にパチンコ店に入ったときのことを話すと、彼女は「ここでは私が遊び方を教えますよ！」って。
笑顔で答えてくれたから、私たちは安心してお店に入ることができたわ。
前に違うパチンコ屋さんに入ったときは、遊び方も、それを誰に聞いたらいいのかも分からなくて、
ただ店内を見て周ることしかできなかったけど、ここでは、お金を入れるところから遊技を終わるところまで、
スタッフが一緒に教えてくれたから、とても助かったわ！後半からは一人でも遊技できるようになって、
後ろで見ていた旦那にもやり方を教えてあげたの。そして、最後お店を出るときに彼女は、
「結婚おめでとうございます！」って言ってくれたの。私がパチンコに夢中になっている間に今回の日本旅行が
私たちのハネムーンだって旦那から聞いたみたい。とても嬉しかったわ。
前からやってみたかったことが、新婚旅行で叶えられてとても良い思い出になったわ！ありがとう！！

英訳

We happened to pass by P-ARK GINZA. In front of the shop, we were undecided whether or not to enter the shop, then one English staff spoke to us “Are you interested in?”. Actually we’d been other Pachinko shop before, but we didn’t know how to play and we were just looking at that time. When we talked about this experience to her, she said “I can teach you how to play in this shop!” with a smiling face. We could enter the shop without any worries. When we entered the other shop, we didn’t know who to ask about how to play, but in P-ARK GINZA, the English staff was with us and helped us to play until we quitted the game. From the middle of the game, I could play by myself, so I told my husband how to play. When we went out the shop, she said to me “Congratulations!” because the trip was our honeymoon, and she heard of it from my husband while I was playing Pachinko. It was so good for us to do what we had always wanted to do, in P-ARK GINZA on our honeymoon! Thank you so much!!

We’re waiting for you at P-ARK GINZA!!

Coco　Jhena　Meg

Hello!
We’re Coco and Jhena.
We’ll be happy to guide you play Pachinko!

大家好！我是惠美。
我说中文帮你玩游戏。
我希望你们体会到
日本游戏文化的快乐！

Special Staff in P-ARK GINZA

景品も
充実!!!

津波で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市。図書館を再建する「陸前高田図書館ゆめプロジェクト」に参加し、お客様にも本の寄贈のご協力を呼びかけました。9日間で集まった本の数は予想を遥かに上回り、なんと529冊！ご協力ありがとうございました!!

春日部
籠島（カゴシマ） 由樹（ヨシキ）

ピーアークスタッフの
ワークライフチャレンジ

お客様に楽しんでいただくには、まず自分から！一人ひとりが仕事も私生活も充実し、さらに輝けるようにピーアークでは社員のワークライフバランスの向上に努めています。ここではピーアークのワークライフチャレンジの一端をご紹介いたします。

制度の拡充をすすめています！

女性が働きやすい環境への取り組み

▶ 仕事×育児　相談窓口

育児休暇ってどのように取得するの？取得期間はどれくらい？育児休業からの復帰が不安、経験者に聞いてみたいけど…。そんな女性従業員のための相談窓口を開設しています。働くお母さんである先輩社員が相談員となっているので、いつでも気軽に相談できます。

有給取得の選択肢を拡大

▶ 半日有給制度ができました

有給休暇を半日単位で取得できる半日有給制度が始まりました。仕事のバランスを取りながら、無理なく有給が取得できるようになりました。子どもの学校の父兄参観に行ったり、趣味の教室に通ったり、疲れたときには満足するまで休憩したりと、すでに多くの社員が利用しています！

働き方の提案

▶ フレキシブル職

- ○ 転居を伴う異動は原則なし
- ○ 通勤 1 時間範囲内で所属を決定
- ○シフト希望も大いに相談可能

個人によって優先したいことは様々。働きながらも個人の希望や事情を優先的に配慮する、そんな個々の“Fun for Life”を実現する「新たな働き方」として会社も後押ししています。

ピーアーク谷塚

仕事に夢を持ち、
趣味にも打ち込む若手社員

半澤（ハンザワ） 翔太郎（ショウタロウ） さん

Q&A：仕事編

Q 仕事内容を教えてください。

主に店舗運営と接客、アルバイトの育成などです。またお客様にとって便利な会員カードをご案内する業務は、任されている仕事の中でも特に力を入れています。

Q 仕事のやりがいや魅力は何ですか。

入社当初に、「接客がロボットみたいで冷たい」と言われたことがありました。しかし先日、お客様が遊技中にお飲物を少しこぼされたのに気づき、おしぼりをお渡しした際に「わざわざありがとう。優しいわね。」と言ってくださいました。その一言がすごく嬉しくて、私にとってのやりがいはお客様を笑顔にすることだと気づくことができました。

Q 現在の仕事の目標や夢を教えてください。

地元が山梨なので“ピーアーク山梨”をつくることです。いつか店長になって Social Good 活動を行い、地元を盛り上げ、少しでも恩返しをしたいと思います。

Q&A：プライベート編

Q 休日はどのようにして過ごしていますか？

自分でも遊技してみないとお客様の気持ちは理解できないと思うので、勉強も兼ねてパチンコ、スロットを遊技する日もあります。また仲間と予定が合う日は小学生からずっと続けている卓球をやっています。店舗の近くにある草加市の卓球場や少し遠いと横浜や千葉まで行って卓球をします。大好きな卓球のためなら場所は問いません（笑）。

Q 卓球の魅力を教えてください。

一番は幅広い年代が楽しめるということです。極端に言うと 100 歳の人でもできるスポーツです。手を広げればコートの端から端まで手も届きますし、小さい子どもからお年寄りまでできるスポーツなのでコミュニケーションもいろいろな方と取れるのが魅力ですね。

近隣にある特別養護老人ホーム「フェリス八幡」のイベント、「長生きしてくれてありがとう表彰式」の賞状プレゼンターをピーくんが務めました！感動で涙される方もおり、感動的な式典になりました。今後のイベントにもお誘いいただき、町との絆が少しずつ広がっていることを感じています。

松原（マツバラ） 今井（イマイ） 静香（シズカ）

サンパワー サポート

子育てと仕事を両立している
Social Good プランナー

渡辺 里沙（ワタナベ リサ）さん

Q&A：仕事編

Q 仕事内容を教えてください

Social Good プランナー (SG プランナー) という役割で、地域とピーアークを繋げる懸け橋になるような仕事をしています。具体的には地域の方々とのご挨拶から町のニーズを引き出したり、ピーアークを知らない方と接点を作るような活動を行ったりしています。

Q　SG プランナーになって初めての活動を教えてください。

私自身、地域のことを詳しく知らなかったので、まずは市役所に行き地域の特徴や魅力を事細かく教えていただきました。そして実際に自分の足で地域を練り歩き、どのような雰囲気なのかを身体で感じました。私にとって記念すべき最初の活動は、“地域のお祭りにピーアークのブースを出展する” というものでした。その地域ではお祭りにパチンコの企業が出展することは初めてで、地域と関わり続けたピーアークだからこそ実現できたのだと思います。当日はピーくんも来てくれて、町に笑顔が広がりました。子どもたちの笑顔は今でも忘れられません。

Q 現在の仕事の目標や夢を教えてください。

SG プランナーとして率先して活動し、数年後、数十年後に私が創った仕事が未来にも繋がっていればいいなというのが現時点での夢であり目標です。

Q 仕事をしながら子育てするのは大変ではないですか？

正直すごく大変です。ですが、周りのスタッフや家族の協力があり大変なときも乗り越えることができています。家庭と仕事の両立ができているのは周りの方々の配慮のおかげだと思います。本当に心から感謝しています。

Q&A：プライベート編

Q 休日はどのようにして過ごしていますか？

休日は午前中に家事を済ませ、基本的には外に出て子どもたちと遊んでいます。息子たちが最近ハマっているものが飛行機で、一緒に航空祭に行き、ブルーインパルスを見たり、仕事でお世話になっている地域の方のイベントに参加したりしています。とにかく家に一日いるようなことはなく、公園で遊んだり買い物に行ったりと休みの日のほうがアクティブかもしれません (笑)。

Q どんな瞬間に幸せを感じますか？

子供といろいろなことを見たり体験したり一緒に笑い合っているときが一番の幸せです。子どもと感動を共有することも幸せのひとつですね。

Q 最後に…ワークライフチャレンジのために、どのような改善が必要だと思いますか？

アルバイトさんはもちろん、社員の中にも働くママさんが増えています。半日有給休暇制度などもでき、ママたちも働きやすい環境に整えられていると思います。何より周りの方々の気遣いや配慮に助けられています。ですから素直に今の職場環境にとても満足しています。

サークル活動も充実しています

★よさこい★

★草野球★

★フットサル★

★チャリティ駅伝★

近隣のお店を紹介する「探検！僕の街＆私の街」。地図上では近隣商店の紹介をさせていただき、紹介させていただいたお店では、ピーアークの情報を発信していただく Win-Win のエリアマップです。地元にいても知らないお店が紹介されているかもしれませんので、ぜひ皆さんご覧ください！

新田 チクマ 筑間 かおり

P ARK NEWS

2016年5月～2016年12月

あなたの笑顔が、がんばる元気に

with you

あなたの笑顔が、がんばってる人たちをもっと元気にします。

1 Thank You 1 ワクチン 結果

2016年4月～9月
434,980円
（ポリオワクチン 21,749本分）

熊本復"幸"義援金

（ピーアーク義援金＋店内活動）
7,277,712円（12月現在）

LINE スタンプ できましたぁ♪

LINE スタンプショップ
「きいろいぼく」で検索！

エールランに協賛！

10/1(土)、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(SON)のチャリティイベント「第6回エールラン in MEGA WEB」に協賛し、有志19名が参加しました。
ピーアークグループはこれからも、SONと頑張るアスリートを応援します。

ピーくんmatch2016 開催！

（P2 で紹介しています）

ピーくんバス、天ぷら油で運行中！

（P22 で紹介しています）

足立をつなげる ピーくん放送局 ON AIR

ピーくん放送局 YouTubeでオンエア中！

足立区ライフ　応援番組
ピーくん放送局 で検索！

世界キャラクターさみっと in 羽生 2016

今年はさみっと応援キャラクターとして頑張りました！

第2回
ピーくんの楽縁祭（がくえんさい）

入場無料

2017年2月22日（水）
11:00～15:00

会場：THEATRE 1010（シアター センジュ）
（北千住マルイ11階）
主催：ピーくん財団

スペシャルオリンピックス日本・埼玉バスケチームの練習に参加しています。バスケ初心者が多いので、練習相手になっているか不安なところもありますが（笑）、練習試合や全国大会のボランティア等を通じ、スペシャルオリンピックスの活動をたくさんの人に広めたいです。

越谷 ヨネハラ 米原 徳人（ノリヒト）

広告

P LIFE

Powerd by P PARK

ピーアーク オリジナル・アプリ

無料サポート
アプリの決定版！

P LIFE 検索

☑ 大当たり情報がいつでもどこでも **見られる!!**

☑ 人気機種や新台の機種変更が **詳しく!!**

☑ 現在注目の集まる機種が一目で **わかる!!**

竹の塚エリアでは、毎週金曜日の朝、地域清掃を実施しています。スタート当初こそゴミが目立っていましたが、今はポイ捨ても減って景観も随分変わりました！５年以上の継続活動に、区から感謝状を頂きました。

ピーくん

Fun for Life 読者アンケート

Fun for Life vol.16を最後までお読みいただき、
ありがとうございました。
今後もより充実した誌面をお届けするため、
皆さんのご意見・ご感想をお聞きするアンケートに
ご協力お願いいたします。
アンケートにお答えいただいた方から
抽選でプレゼントをお送りいたします。

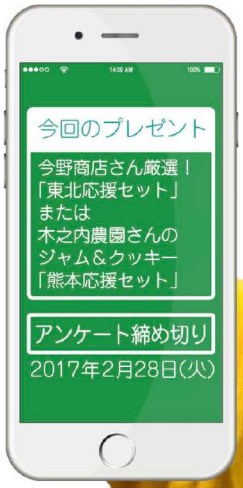
THANK YOU!

or

今野商店さん厳選！
「東北応援セット」
海苔のソムリエと呼ばれている
社長の一押し商品
【和食のり・焼きバラのり】セット

木之内農園さんの
ジャム＆クッキー
「熊本応援セット」
国産はちみつ入り！
いちごの果肉ぎっしりの
特製ジャムと黒糖クッキーのセット

今回のプレゼントはこちら



↓↓アンケートはこちらから↓↓

Fun for Life アンケートURL　PCでも下記UPLよりアンケート参加が可能です。
https://ssl.alpha-prm.jp/p-ark.co.jp/quest/form.html

LINEクリエイターズスタンプにて
ピーくんの
LINEスタンプ
できました！

「きいろいぼくの毎日スタンプ」

楽しいこととコロッケパンが大好き！
そんなぼくの日常を切り取ったゆるカワスタンプができましたぁ♪

右のQRコードまたは「きいろいぼく」で検索！

FSC・水なしインクマークが入ります

VEGETABLE OIL INK

Fun for Life vol.16（通巻54号）　2016年12月26日発行　発行●ピーアークホールディングス株式会社　〒104-0061　東京都中央区銀座6-13-16　銀座ウオールビル11F